



五島地協

第54号
2018年12月26日(水)
〒853-0033 五島市木場町516-7
連合長崎五島地域協議会(五島地協)
発行責任者 高井良 芳行
TEL 0959-72-5749 FAX 0959-72-5749
sptr3t69@key.ocn.ne.jp

上五島ブロック連絡会

報告会を開催!

連合長崎五島地域協議会上五島ブロック連絡会議は11月22日(木)、新上五島町石油備蓄記念会館において上五島ブロック連絡会議報告会を開催しました。

冒頭、主催者を代表し、深浦議長より挨拶があり、その後来賓として連合長崎本多副会長、連合五島地協高井良事務局長から挨拶がありました。次に松岡事務局長から2018年度一般経過報告、会計報告、会計監査報告を行った後、討論に入りました。

討論では特に意見も無く、①組織拡大の取り組み、②総合生活改善の取り組み、③政策・制度要求の取り組み、④国民運動の取り組み、⑤政治活動の取り組み、⑥教育・文化・レク活動の取り組み、⑦労働者福祉・ボランティア活動の取り組み等、連合五島地域協議会第8回総会で決定した「働くことを軸とする安心社会の実現」に向け取り組みが確認されました。

最後に新議長伊藤さんの発声のもと「団結ガンバロー」で報告会を終了しました。

報告会終了後、上五島地区労働者福祉協議会第18回定期総会も開催され、新年度活動方針を決定しました。(松岡)

働き方の多様化と

公正な分配

連合総研は、第31回連合総研フォーラム(10月25日)において、「働き方の多様化と公正な分配」報告会を発表しました。

今回の報告書では、第一部「景気回復が続く中で伸び悩む個人消費」において、この1年間を中心に最近の経済・雇用情勢について分析しています。第IIは、「多様で柔軟な働き方」その実情と課題」と題し、「働く「時間」と「場所」の弾力化、個人請負型就業者やクラウドワーカー等の雇用関係によらない働き方、兼業、副業、働き方や職場の変化に対応した人材育成、能力開発等の視点から、多様で柔軟な働き方についての問題点を分析しています。

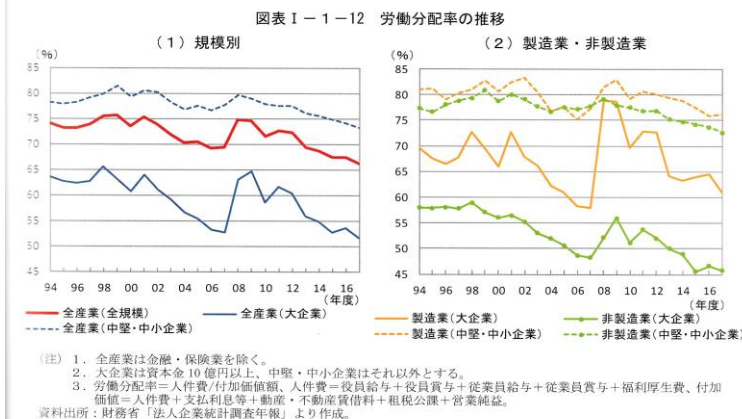
低い水準にとどまる労働

分配率

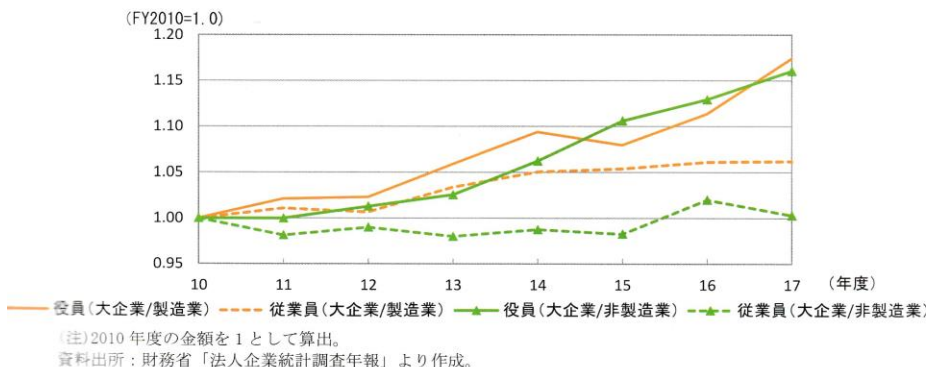
景気回復の長期化により、企業収益は過去最高水準を更新しているが、企業が生み出した付加価値の使途としての人件費の動向について、労働分配率の推移からみてみると全産業(全規模)は、2012年度以降、低下傾向にあり、2016年度にわずかに上昇したものの、2017年度には再び低

下した。過去20年間の平均水準を5%ポイント程度、下回っている。

(図表I-1-12 (1))



図表 I-1-13 役員・従業員の一人あたり給与・賞与の合計額の推移(大企業)



編集後記

今年最後の発行になりました。紙面改善に取り組みましたがまだまだです。来年もよろしくお祈りします。

付加価値の役員と従業員への還元を比較するため、役員、従業員それぞれについて、1人あたりの給与と賞与の合計額の2010年度水準からの変化をみると、製造業、非製造業共に役員の給与・賞与の伸びが従業員を上回る(図表I-1-13)

(連合総研レポート No.342号より)

2019年
連合五島地協
新年旗開き

日時 1月11日(金) 18時〜
場所 はたなか
会費 3000円